

超高解像度 空間的発現解析 Stereo-seq FFPE 受託サービス

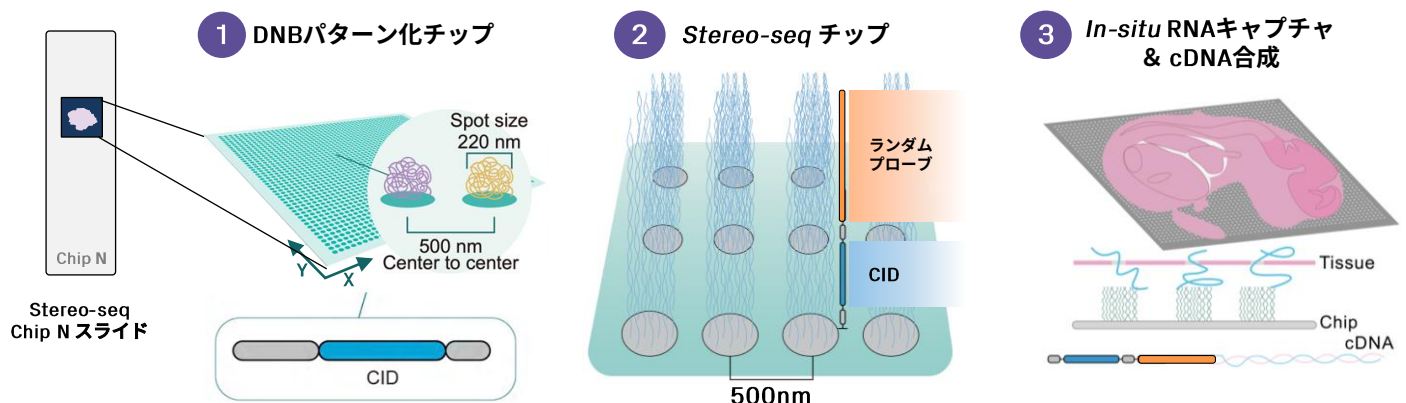


Stereo-seqの高解像はそのままにFFPEに対応！

リリース記念キャンペーン

1 Chipあたり **1,390,000~円 (税別)***

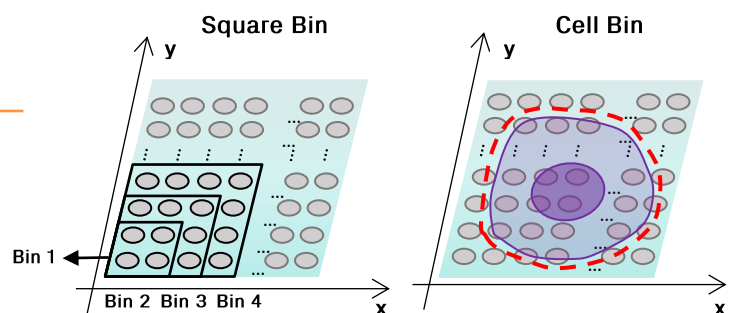
*数量限定。弊社オンライン注文ポータルCLIMSにて見積依頼〜ご注文確定手続きが必要となります。



STOmics 提供の資料より引用改変

ランダムプローブによる検出の特長

- ✓ ヒト、マウス以外の生物種にも対応
- ✓ microRNAや長鎖 non-coding RNAも捕捉
- ✓ 分解の進んだRNA、短いRNA断片も高感度で検出
- ✓ 3'端だけでなく、転写物全長に渡り検出

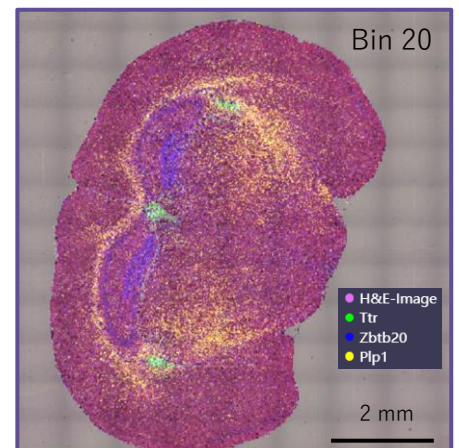
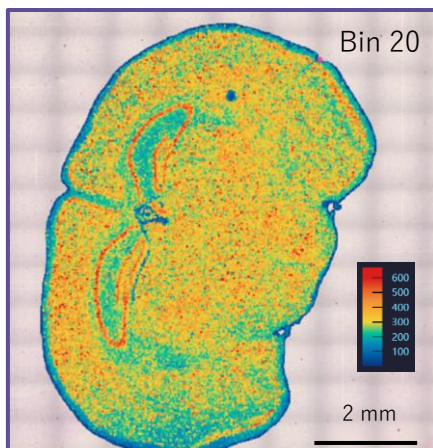


解析スケール単位

- Bin 20: 縦横各20スポット 10 x 10 μm Bin 200: 縦横各200スポット 100 x 100 μm
- Cell Bin: 蛍光核染色あるいはH&E染色により核位置から細胞境界を推定 *1

アゼンタ検証結果

- マウスP14 全脳 冠状面
- 切片厚 5 μm
- 組織サイズ約6.8 x 8.8 mm
- シークエンス 30億 PEリード
DNBSEQ-G400, 2 flow cells
- 検出遺伝子数 (各解像度での中央値)
4,081 (Bin200 - 100 x 100 μm 単位)
97 (Bin20 - 10 x 10 μm 単位)
- 左図: 全検出遺伝子の発現量をヒートマップで表示
- 右図: 領域特異性の高い3遺伝子の発現をH&E染色画像上に重ねて表示



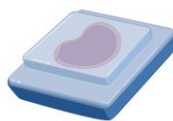
Stereo-seq FFPE対応版のサービスご提供と解析作業の流れ

- 1 プロジェクトのご相談：サンプルタイプ・ご依頼内容をミーティングで確認します。
- 2 お見積り・ご注文：弊社オンライン注文ポータルにてプロジェクト管理を開始します。

お見積り・ご注文はこちらから！



3 FFPEサンプル調整



切片からのRNA抽出 & 品質確認



Chip N

専用チップスライド

品質確認後、アゼンタより
専用チップが郵送されます

専用チップへのマウント

Chip Nに
FFPE切片をマウント

4 組織画像の取得、ライブラリ調製 & シーケンシング

- 蛍光核染色あるいはH&E染色とイメージング
- 組織透過 → RNAハイブリダイゼーション → ライブラリ調製
- Chipあたり20~30億リード目安

5 イメージ処理・データ解析 & データ納品

- SAWパイプラインによる一次解析（標準仕様）、Stereopyパイプラインによる二次解析（βリリース・別料金）
- 生データ、組織画像、位置情報データ、解析データの納品

FFPE対応版と凍結切片版との比較

	FFPE切片 v1	凍結切片 v1.2
解像度	高 (500 nm)	高 (500 nm)
標準切片厚	5 μm	10 μm
対象切片上でのH&E染色	対応 (Cell Bin非対応 *1)	対応
RNAキャプチャ方式	ランダムプローブ	Poly-T配列
感度 (検出遺伝子数) *2	100-200 (Bin 20) 4,000-7,000 (Bin 200)	200-400 (Bin 20) 4,000-10,000 (Bin 200)
検出対象遺伝子	Non-coding RNAを含む全転写物	Poly-A mRNA
RNA 検出対象領域	全転写領域	3'端

*1. 一次解析パイプラインSAW v8現在、H&E染色ではSquare Binのみ対応、Cell Binによる細胞境界推定には非対応。
Cell Bin希望の場合は蛍光核染色を選択。

*2. 弊社検証結果および開発元のSTOmicsでの検証結果に基づく目安。いずれも中央値。

よくあるご質問

凍結切片とFFPEどちらが適していますか？

サンプルの品質という観点では、RNA分解が生じていない凍結切片の方が、より安定な結果を期待できます。non-coding RNA検出の有無やサンプルの保存状態に応じて、ご希望の方をご選択ください。

FFPEブロックの要件などありますか？

10% 中性ホルマリン固定時間 12~48時間が推奨となります。作成後の年限の基準は特にありませんが、開発元のSTOmicsでの検証結果によると、5年を超えるようなFFPEブロックでは遺伝子検出感度が低下しているようです。

解析までの納期はどれくらいですか？

納期はChip N受領後、一次解析まで実施で1~1.5か月ほどかかります。

RNA抽出から対応していただくことは可能ですか？

はい、RNA抽出からも対応可能です。別途追加費用、追加納期は掛かります。抽出済みRNAをご提出いただき、品質確認のみのご依頼も可能です。

切片でのRNA Fishによる品質確認は行っていますか？

はい、ご希望の場合は、対応の可否含め、ご相談ください。

FFPEを送って切片作成を依頼するとことから依頼できますか？

2024年11月時点では未対応です。今後、検討の予定です。

凍結切片に対して、FFPE用のChip Nを使用することは可能ですか？

いいえ、Chip NはFFPE専用の専用スライドなので、凍結切片に対して使用することはできません。

いつでもお問い合わせください！

AZENTA
LIFE SCIENCES

アゼンタ株式会社

〒142-0043 東京都品川区二葉二丁目9番15号 NFパークビルディング4階

電話：03-6628-2950 (平日 9:00~18:00) FAX：03-6628-2951

メール：sales.japan@azenta.com www.genewiz.com/ja-JP

取扱店・代理店 記入欄